

令和5年度 第70回 関東高等学校剣道大会茨城県予選会 要項

- 1 主 催 茨城県高等学校体育連盟 茨城県教育委員会
- 2 主 管 茨城県高等学校体育連盟剣道専門部
- 3 日 時 男子個人 令和5年5月6日（土） 10時00分開会
女子個人 令和5年5月7日（日） 10時00分開会
男子団体 令和5年5月11日（木） 9時30分開会
女子団体 令和5年5月12日（金） 9時30分開会
- 4 会 場 男女個人 かみす防災アリーナ 神栖市木崎1219-7 TEL 0299-77-5400
男女団体 東日本技術研究所武道館 水戸市新原2-11-1 TEL 029-251-8444
(堀原運動公園内)
- 5 試合規定 (公財) 全日本剣道連盟の主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインによる。
(公財) 全日本剣道連盟の「剣道試合・審判規則・細則」による。
(公財) 全国高体連剣道専門部申し合わせ事項による。
- 6 試合方法 **個人戦**
(1)トーナメント方式とする。
(2)試合時間は4分、延長戦の試合時間は4分とする。延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「深呼吸」「給水」の休息・休憩を繰り返す。
(3)5位・6位決定方法
準々決勝で敗退した選手は、敗者復活戦を行い、5位6位を決定する。組み合わせについては、トーナメント通りとする。
団体戦
(1)トーナメント方式とする。
(2)試合時間は4分引き分けとする。
(3)試合結果は、勝者数、得本数とし、同点同本数の場合は代表者戦により決定する。
(代表者戦は、1本勝負。代表者は当該試合に出場した5人の中の任意の者とする。
試合時間は4分、延長戦の試合時間は4分とする。延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「深呼吸」「給水」の休息・休憩を繰り返す。)
(4)5位決定方法
準々決勝で敗退したチームが左ブロック、右ブロックでそれぞれ対戦し、勝利チームを決定する。それぞれの勝利チーム同士が対戦し、5位を決定する。
- 7 参加資格 (1)参加者は令和5年度茨城県高体連及び、(一財)茨城県剣道連盟に正会員として登録していること。
(2)年齢は平成16年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回に限る。

(3) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、この限りではない。

(4) チーム編成においては、全日制・定時制・通信制の生徒による混成は認めない。

8 参加制限

個人戦

各学校男女各4名以内（団体戦出場者と兼ねても可）

団体戦

男子・女子ともに、1チーム編成は、監督1名、選手5名、補欠2名の計8名とする。

[但し、団体戦3名（先・中・大）、4名（先・中・副・大）でも1チーム編成として出場を認める。]

9 表彰

男女個人は1位～6位、男女団体は1位～5位を表彰し、男女個人1位～6位、男女団体1位～5位に千葉県で開催される、第70回関東高等学校剣道大会への出場権を与える。

10 申込み

(1) 所定の申込用紙を高体連ホームページからダウンロードし、電子メールの添付ファイルにて各地区のアドレスに送信する。尚、団体戦において、掲示用名表は当日の朝、受付時に提出する。

(2) メタリック 4月25日（火）17:00

11 大会運営補助徴収金

「大会運営補助徴収金」として、各校男女別に2,000円を徴収し、個人戦のみの参加校については、選手1名につき200円を徴収する。それぞれ、大会当日の朝、受付で徴収する。

12 連絡・注意事項

(1) 参加選手は健康であって、学校長の承認を必要とする。

(2) 本大会感染拡大予防ガイドラインに従い実施する。

(3) 試合運営方法については、(公財)全日本剣道連盟の「剣道試合・審判運営要領」によって実施する。

(4) 剣道用具確認証の提出については、大会申込書提出時に確認欄への記入をもってこれに充てる。

(5) (公財)全日本剣道連盟の剣道用具安全基準の検査要領に基づき、竹刀の検査検量を実施する。

検査検量で不合格となった竹刀は使用しない。竹刀検量の終了時刻は開会式15分前とする。

(感染症拡大防止対策の為、竹刀検量を行わない場合、竹刀点検は事前に各校で行い、剣道試合規則・審判細則で定める基準を満たすものを使用することとする。)

(6) 選手は前垂に黒または紺色の布地（白字以外は禁止）で学校名と姓を明記した名札を付けること。（名札のない選手は、出場できない。）

(7) 紅白の目印は幅5cm、長さ70cm以内とする。

(8) 面紐は後ろに垂れる長さを40cm以内とする。

(9) 前回優勝校男子水戸葵陵、女子守谷は、優勝杯を返還する。

(10) 開会式の選手宣誓については、団体戦は第1シード校、個人戦は第1シード選手とする。